

当社研究開発センターにおける「JOMO自然観察教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、去る7月3日、埼玉県戸田市にある当社研究開発センターにおいて、地元の戸田市立新曽小学校(所在地:埼玉県戸田市新曽南二丁目、校長:西田康子)4年生の児童を対象に「JOMO自然観察教室」を実施しました。
2. 「JOMO自然観察教室」は、当センター構内(約5万m²)の自然(80種類 1,370本の樹木)を“身近な樹木観察”という理科の授業に活用していただくため、2007年度から年4回行っているものです。今回は本年度の第2回目となります。
3. 当日は、児童が1年間観察することを決めた樹木の様子を観察・スケッチし、前回(本年4月実施)観察した時の様子と比較したほか、構内に生息する昆虫や鳥、植物なども観察しました。また、葉っぱ当てゲームを通じて、葉の様子(大きさ・色・葉脈など)を詳しく調べたりしました。
4. 「JOMO自然観察教室」の概要は次のとおりです。
 - (1)開催日時:2009年7月3日(金)10:45~12:05
 - (2)場所:研究開発センター(埼玉県戸田市新曽南三丁目)
 - (3)参加児童:76名
 - (4)内容:樹木の観察・スケッチ、構内に生息する昆虫・鳥・植物の観察、葉っぱ当てゲーム等

以上

● 【参考資料】「JOMO自然観察教室」の様子

